

## 6 眼科臨床研修プログラム

研修期間：自由選択（外科系）：8週間 + 自由選択：（最長）36週間

研修目標：眼科における基礎的な診察及び検査が行える知識及び技術を身につける。また、患者の状態を把握し、簡単な治療が行えるようになる。

- ① 眼科患者の病歴を取れる。
- ② 前眼部の診察で異常を発見できる。
- ③ はやり目の診断、治療、伝染病予防対策ができる。
- ④ 視力測定とその記録ができる。（裸眼視力と矯正視力）
- ⑤ 視覚検査ができ、視覚異常の診断ができる。
- ⑥ 細隙灯顕微鏡の使い方を知り、前眼部、中間透光体の所見をみることができる。
- ⑦ 直像眼底検査ができる。
- ⑧ 倒像眼底検査ができる。
- ⑨ 視野検査ができる。
- ⑩ 眼底カメラの撮影ができる。
- ⑪ 蛍光眼底撮影ができる。
- ⑫ 蛍光眼底検査の所見の診断ができる。
- ⑬ 眼圧検査ができる。（圧平式と圧入式）
- ⑭ 眼科的所見を記録できる。
- ⑮ 糖尿病網膜症の病期分類ができる。
- ⑯ 急性緑内障の診断ができ、救急処置を行える。
- ⑰ 前眼部疾患の外科治療を指導医とともに行える。
- ⑱ 手術室に入り、外回り、手洗い、術野の消毒、手術の介助ができる。
- ⑲ 眼科外来処置を指導医のもとで行える。
- ⑳ 眼科外眼手術の種類とその適応を理解できる。
- ㉑ 眼科内眼手術の種類とその適応を理解できる。
- ㉒ 救急処置の必要の有無を判断できる。